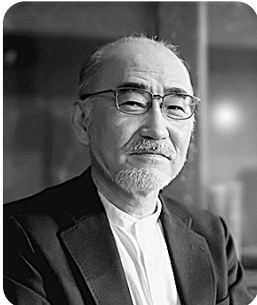


審査員紹介



五十嵐秀彦 先生（俳句集団【itak】代表、「藍生」会員、「雪華」同人）

昭和31年3月12日生まれ。

俳句集団【itak】代表、俳誌「アジール」代表、「藍生」会員、「雪華」同人。
現代俳句協会評議員、中北海道現代俳句協会会長、俳人協会会員、北海道文学館理事

2003年 第23回現代俳句評論賞

2013年 北海道文化奨励賞

2020年 藍生大賞

2024年 鮫島賞（北海道俳句協会）

角川「俳句」誌「令和俳壇」選者

著書：句集『無量』（書肆アルス）、『暗渠の雪』（書肆アルス）



夏井いつき 先生（いつき組組長）

昭和32年生まれ。松山市在住。

俳句集団「いつき組」組長。第8回俳壇賞受賞。第72回日本放送協会放送文化賞受賞。第4回種田山頭火賞受賞。俳句甲子園の創設にも携わる。帝塚山学院大学客員教授。松山市公式俳句サイト「俳句ポスト365」等選者。2015年より初代俳都松山大使。句集『伊月集 鶴』、『瓢箪から人生』（小学館）、「五七五と出会った子供たち」（春陽堂書店）等著書多数。



岸本尚毅 先生（天為、秀）

昭和36年岡山県生まれ。

岩手日報・山陽新聞俳壇選者。角川俳句賞などの選考委員。俳人協会評議員。
著書に『文豪と俳句』（集英社新書）、『「型」で学ぶはじめての俳句ドリル』（祥伝社・夏井いつき氏と共著）、『ひらめく！作れる！俳句ドリル』（同）、『俳句講座季語と定型を極める』（草思社）など。編著に『室生犀星俳句集』（岩波文庫）、『新編虚子自伝』（同）。